

教員免許状更新講習シラバス

講習名	【選択】子どもの学びを支える保育者の学びの世界 – 「コトバ・カラダ・イメージ」を整える–
開催日	平成31年11月16日(土)
担当講師	奥泉 敦司（文学部講師）
講習概要	乳幼児期の教育の重要性が指摘される中、保育者が環境構成の一部であり重要な位置を占めることに疑いはない。保育者の重要性が強調される一方で、保育者自身の成長や力量に関しては個人的努力に委ねられる部分も多くある。本講座では、保育者個人の成長のための考え方や手立てについて、「コトバ・カラダ・イメージ」を切り口に主体としての保育者について考えていきたい。 講座を通じて、保育者としての成長の意義や意味の理解を深め、自身の成長が保育・子どもに還元されることについて構造的に理解できるよう参加者と意識を深めていきたい。
到達目標	1. 平成29年告示の『幼稚園教育要領』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』における「主体的・対話的で深い学び」の担い手である保育者の役割を理解し、自分の考えを表明できる。 2. 個人としての保育者が自身の成長に関して、何を、どう、取り組めばよいのか、考えることができる。また、保育に際して自己の成長の機会を捉えるための知識と考え方が理解できる。
受講者への連絡事項	特になし

時 限	時 間		内 容
—	8 : 30～ 9 : 00	30	受付
—	9 : 00～ 9 : 10	10	オリエンテーション
1	9 : 10～10 : 10	60	保育者の学びを捉え直す —保育における「図」としての子ども・「地」としての保育者—
2	10 : 20～11 : 20	60	保育者の学びをケアする①—コトバにまつわるエトセトラ
3	11 : 30～12 : 30	60	保育者の学びをケアする②—カラダにまつわるエトセトラ
—	12 : 30～13 : 15	45	昼食・休憩
4	13 : 15～14 : 15	60	保育者の学びをケアする③—イメージにまつわるエトセトラ
5	14 : 25～15 : 25	60	まとめ—養護と教育の両面から保育を包み込む保育者—
試験	15 : 35～16 : 35	60	筆記試験
—	16 : 35～16 : 45	10	評価書記入、事務連絡